※令和４年度以降入学生用

学校番号	1012

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	小論文演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	カテゴリー別コトバ漢字 ニューフェイズ現代文２						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 時間で一つの文章を取り扱います。問題を解くプロセスを重視し、解答だけでなく、解答を導いていく過程を意識化していきます。各問題について、読みといていくための構成図を考えます。
・漢字・語彙についての小テストを実施します。百字要約を中心に、文章をまとめる力をつけます。
・さまざまなテキストに触れ、多様なものの見方・考え方を養っていってください。
・学びの主体となって、臆せず自分の考えを言葉にし、表現してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
様々なものの見方、考え方をするための知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
自分の考えを自分の言葉で表現できるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
社会的な課題を自分事として考える態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字、文学史、慣用句、ことわざ等基礎的言語事項などの知識を身に着けることができる。 ・評論文を中心に長文読解力の向上をめざす。	・実際に大学入試などで用いられる小論文を解く。その際には問題を解くプロセスを重視し、解答だけでなく、解答を導いていく過程を意識化できるようにする。	・問題演習に取り組み、その都度新しい知識を獲得し、次の問題に活用しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	評論 ［教材］ 「わかる」ということ(野矢茂樹) 世界は分けてもわからない(福岡伸一)「スタンダード」って何？(角田光代) 他人の目で見る(伊藤亜紗) 忘れる力の大きさ(外山滋比古) 自らの偶然を引き受ける(佐伯啓思) 「私」中心の視点(森田良行) 心の探求(長谷川眞理子) 知性の公共的使用(鷲田清一) 当たり前を捉え直す視点としての社会学(好井裕明) 環境。生命文明社会(多田　満)	a:指示語や文章の構造を理解することができる。 b[書]:文章の工夫や構造を学び、自分の文章に活かすことができる。 c:テキストを読み、論理的に自分の意見を書くことができる。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
2	小説 ［教材］ 日向(川端康成) 船を編む(三浦しをん) 利休にたずねよ(山本兼一) 沈黙(遠藤周作)	a:作品の表現技法や表現の工夫を理解することができる。 b[読]:作品に対して自分の読みを確立することができる。 c:登場人物の言動について、その理由を考えようとしている。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
3	随想 ［教材］ 「環境知能」が目指すもの(前田英作) 人生の踏絵(遠藤周作) 飛ばないで飛ぶために(堀江敏幸)	a:随想とは何か知り、筆者の主張を理解することができる。 b[読]:文章の構造を知り、問いに対して具体的な自分の意見を主張することができる。 c:、問いに対して具体的な自分の意見を主張しようとしている。	・ワークブック ・定期考査 ・小テスト	・ワークブック ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・ワークブック ・振り返りシート
通年	漢字 ［教材］ コトバ漢字	a:漢字の成り立ちや画数などを理解することができる。 b[書]:漢字を学び、自分の文章の中で適切に使うことができる。 c:漢検3級の取得を目指そうとしている。	・ワークシート ・定期考査 ・小テスト	・ワークシート ・定期考査	・振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　(20) 時間

・読むこと　…　(40) 時間